

# モニターレポート(7月報告)

## 【報告内容①】

台風後の河川がどうなるのか気になり出掛けました。気になったのは松浜橋の下流で釣りをしている人がいて、何人かはミニ自転車を持って柵を越え釣りに行くとのことでした。柵があっても低く、柵として機能していないようです。

公園等の施設は知っていましたが、色々な行事が開催されていることを知りました。時期などについては何で知るのですか。これからは情報に注意して、参加していきたいと思います。

## 〈事務所からのコメント〉

台風後の河川のことが気になったとのことですが、台風や大雨の最中は大変危険ですので、河川には近づかないようお願いいたします。上流で大雨が降った場合は、新潟市内が晴天でも急に増水する恐れがありますので、十分注意してください。

行事については、パンフレット等を送付させていただいております。これから河川敷では色々なイベントやスポーツ大会が開催されますので、ご都合が宜しければぜひご参加ください。

## 【報告内容②】

新潟県も梅雨明けし、雨の量が減ってきているので、阿賀野川の水の量も減ってきています。

阿賀野川沿いの安田橋の下の野球場が二面あるのですが、柵のある方と無い方があります。両方ゴルフ練習禁止の看板がありますが、柵の無い方で夜ゴルフ練習をしている人がいます。

何のためにゴルフ練習が禁止なのか、内容表示があった方が良くと思います。

## 〈事務所からのコメント〉

本年は梅雨の期間から降雨が少なく、梅雨明け後もまとまった雨がありません。豪雨による洪水等の被害も困りますが、こうも雨が少ないと「渇水」による被害も心配です。

公園等の看板は管理者である自治体等で設置したのですが、占用許可の更新の際や安全利用点検などの際に、お伝えしたいと思います。

※複数のモニター報告を要約してあります。

### 【報告内容③】

大阿賀橋の中州が昨年の今頃と比べると2倍の大きさに広がっています。左岸よりの流れは悪いですが、大丈夫でしょうか。上流の砂利取りは問題ないのでしょうか。

松浜地区を巡回していて、初めてひょうたん池の存在を知りました。こんな海の近くに淡水池があり、不思議でした。トンボやメダカ、オニバスが見られ、是非多くの方に見てもらいたいです。

ござれや花火は今年も予定通り、8月25日開催予定とのこと。

### 〈事務所からのコメント〉

大阿賀橋の中州については、少しずつ広がりつつありますが、今年は雨が少ないせいで水位が低く、より大きく見えるかもしれません。小杉地区の砂利採取は、国の許可を受けて行っており、又、採取により流れをよくすることにもつながりますので、ご安心ください。

ひょうたん池は周囲に海浜植物が生え、池の中には水生生物が生息する自然環境にあります。ひょうたん池の成り立ちには不可解なことが数々あります。

ござれや花火では見物客がルールとマナーを守るよう、実行委員会と河川管理者が協同して呼びかけています。皆様に楽しんでいただけるよう頑張っておりますので、8月25日が良い天気でありますよう私共も願っております。

※複数のモニター報告を要約してあります。

#### 【報告内容④】

土手の上から川側に下りる坂道で、その先に公園も畑もなく、利用者もほとんどいないような坂道がありますが、柵などで一般車両の進入を禁止することはできないのでしょうか。そうすることで不法投棄も減るかと思います。どんな季節に不法投棄が多いのでしょうか。

浄水によって汚泥の放射能は取り除けるのでしょうか。また、農作物や河川に住む生物への影響はないのでしょうか。インターネットで調べても見つかりません。河川事務所では河川の放射能に関する調査は行っていますか。

#### 〈事務所からのコメント〉

ご指摘の坂道は「河川管理用坂路」と言って通常のパトロールや災害時の工事等に使用する目的で設置したもので、一般の方も自由に利用が出来るので、進入禁止の措置はとっていません。

不法投棄が多いのは、引っ越しなどが増える3月、4月、それと大掃除を行うお盆や年末年始の時期のようです。また、管内で不法投棄が比較的多い地区は新潟市の本所地区です。管内の不法投棄の状況は事務所ホームページのゴミMAPで御覧頂けます。

汚泥に含まれる放射性物質につきましては、新潟市水道局が定期的に分析調査結果を報道機関へ公表し、併せて新潟市のホームページにも掲載されています。河川事務所としては、河川の水質調査を実施していますが、放射能の調査は行っておりません。

※複数のモニター報告を要約してあります。